

岡崎市民病院 新患外来担当医一覧表 [受付時間]午前8時～11時 平成29年10月1日現在

科名	月	火	水	木	金
総合診療科	安藤 晃禎	安藤 晃禎 岩瀬 敬祐	安藤 晃禎 志賀 教克	安藤 晃禎	安藤 晃禎
血液内科	新美 圭子	岩崎 年宏		市橋 卓司	岩崎 年宏
内分泌・糖尿病内科	渡邊 峰守	鈴木 陽之	鈴木 千津子★	佐藤 勝紀	倉橋 ともみ
腎臓内科	田口 慎也	大山 翔也	越川 佳樹	田口 慎也	越川 佳樹
膠原病内科 <small>予約の際に紹介状が必要です</small>		岩破 由美★		西野 譲★	平野 大介★
脳神経内科	辻 裕文	高木 伸之介	小林 洋介	井汲 一尋★	前田 憲多郎
消化器内科	内田 博起 <small>消化器内科医師</small>	飯塚 昭男	飯塚 昭男 水野 史崇	山田 弘志 平松 美緒	森 裕
循環器内科	田中 寿和	三木 研	早野 真司	鈴木 徳幸	丹羽 学
呼吸器内科	滝 俊一★	竹田 菜穂子★	竹田 菜穂子★	竹田 菜穂子★	古川 大記
小児科 <small>※午後予約・特殊外来・指定Drをご希望の場合は小児科外来にお電話ください。 ☎66-7231</small>	小児科医師				
	加藤 徹 長井 典子 渡邊 由香利 辻 健史 須藤 祐司	鈴木 良輔 高橋 ゆま 林 誠司 シナジス(安藤) 長井 典子	松 沢 要 近 藤 勝 池住 洋平★ 渡邊 由香利 福本 由紀子★ 長井 典子	成瀬 和久(隔週) 安藤 将太郎 松沢 麻衣子 辻 / 袴田★ (神 経) 瀧本★ / 川崎	インフル(安藤) 加藤 徹 川田 潤一★ 林 誠司 渡邊 (辻) 神 経★(隔週) 近藤 知子★
外科	本田 倫代	飯塚 彬光	鈴木章弘/伴友弥 乳 腺 外 来 鈴木 祐一 石山 聡治 (消化器癌、肥満)	中村 俊介	吾妻 祐也 乳 腺 外 来 横井 一樹 (乳腺・内分泌外科)
小児外科 <small>午後</small>			千馬 耕亮★		
呼吸器外科			新美 誠次郎		新美 誠次郎
心臓血管外科 <small>心臓 血管</small>	湯 浅 毅		保浦(1・3週)湯浅(2・4・5週)	堀内 和隆	水谷 真一
脳神経外科	錦古里 武志 丹原 正夫	有馬 徹 熊谷 祐紀	脳外科医師	有馬 徹 錦古里 武志	丹原 正夫 清水 浩之
整形外科	櫻井 信彦 杉浦 喬也	加藤 大策 船橋 洋人	杉浦 喬也 小嶋 秀明 大脇 義宏★	加藤 大三 (リウマチ外来) 加藤 大策	小沢 悠人 松本 明之
形成外科	山本 将之	加藤 剛志	中村 優★	山本 将之	加藤 剛志
産婦人科	内田 亜津紗	今川 卓哉	水谷 栄介	千田 康敬	田口 結加里
眼 科	岩瀬 紗代子	岩瀬 紗代子	後藤 修	都築 一正	都築 一正
耳鼻咽喉科	田中 英仁 向井田 徹 向山 宣昭	田中 英仁 曾根 三千彦 向山 宣昭	古田 亜紀子★ 向井田 徹 向山 宣昭	田中 英仁 都筑 浩一★ 向山 宣昭	田中 英仁 向井田 徹 都筑 浩一★
泌尿器科	金田 淑枝	高井 峻★	泌尿器科医師	成田 知弥 山田 伸	泌尿器科医師
皮膚科	皮膚科医師★			皮膚科医師★	皮膚科医師★
歯科口腔外科	大林 修文	神谷 明光	大隅 縁里子	伊藤 洋平	鯉 江 信

担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。 ★：代務 □：完全予約制

この広報誌に関するご意見・ご要望はFAXにて地域医療連携室にお寄せください

岡崎市民病院 ●平日/8:30～17:00 ●土曜日/9:00～13:00
地域医療連携室 ※但し、祝日・12/29～1/3はお休みさせていただきます。※業務時間外は留守番電話になります。
TEL 0564-66-7262 FAX 0564-25-6720

岡崎市民病院広報誌



[テーマ] 認知症ケア最前線

認知症ってどんな病気?

脳は人間の活動をほとんどコントロールしている司令塔です。それがうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。認知症とは、脳が十分に成長発達した後に、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために、記憶・判断力の障害などが起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことを指します。

認知症疾患医療センター代表 小林 靖

認知症ケア最前線 ～認知症疾患医療センターの紹介～

認知症の気づきのポイントは？

人は誰でも年を重ねると記憶力は落ちるものです。健常の高齢の方と認知症の方との記憶はどのような点に違いがあるのでしょうか。専門用語で言いますと「エピソード記憶」の障害の有無です。エピソード=出来事なので、出来事、特に最近の出来事に対する記憶の障害があるかないかが違うのです。

しかし、「エピソード記憶」の障害と言われても、専門家でないと判断が難しいと思います。「エピソード記憶」の障害を判断する良い指標は、話のつじつまが合うかどうかです。「エピソード記憶」が障害されると、話している内容が不条理になるので、話のつじつまが合わなくなってくるのです。

初期のアルツハイマー型認知症の方では一般的な社交性や簡単な会話はあまり障害されないで、ちょっとした会話では異常とは感じないのが普通です。いつも通院している患者さんとの会話で、話の内容を少し掘り下げた際に、つじつまが合わないなと感じたら要注意です。また、話の内容を少し掘り下げようとしても、その話題をそらそうとする時も注意してください。初期のアルツハイマー型認知症の方は自分がよくわからないことを上手に避けようとするからです。認知症は早くから対処を開始することにより、進行を遅らせることができます。認知症が疑われると思ったら、患者さんや患者さんのご家族に相談し、当院の「脳神経内科・もの忘れ外来」にご紹介ください。



認知症疾患医療センター概要・活動

認知症患者さんとそのご家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるための支援策の一つであり、2次医療圏に1か所以上設置することになっています。当院は2016年4月1日に愛知県より岡崎市・幸田町を圏域とする愛知県西三河南部東医療圏における認知症疾患医療センターに指定されました。2016年12月末時点で全国に375か所設置されています。

当院の認知症疾患医療センターは保健・医療・介護機関等と連携を図りながら、次にある3項目を重視しています。

①認知症の診断と対応

認知症のみの専門外来の受診には患者さんの抵抗感が強いと言われています。そこで、当院では脳神経科外来を「脳神経内科・もの忘れ外来」として患者さんが受診しやすくし、早期の認知症の方に的確な診断・治療ができるようにしています。通常の外来と同じ枠組みで受診できるので、認知症の疑いなどがある患者さんを是非ご紹介ください。

②身体合併症、行動・心理症状への対応

身体合併症に対しては総合病院としての機能を活用した的確な診療を行っています。さらに入院された場合は「認知症・せん妄サポートチーム」として回診などを行い対応しています。また、精神症状が高度な場合は京ヶ峰岡田病院、三河病院、羽栗病院と連携し診療にあたります。

③専門医療相談の実施

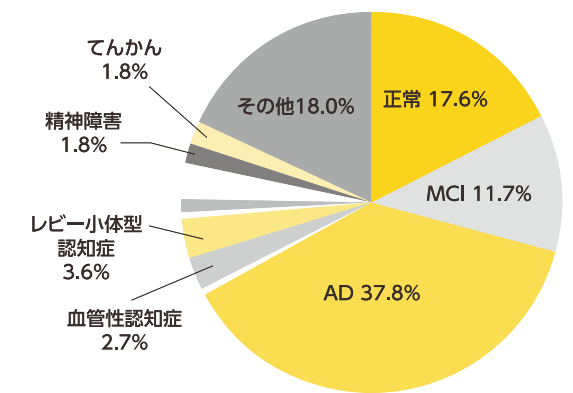
専門外来受診や徘徊などの問題行動、あるいは家庭環境等で困りの際などに専門のワーカーが相談に応じています。患者さんや患者さんのご家族が困りの際はご利用をお勧めください。



認知症疾患医療センタースタッフ

認知症疾患医療センターの実績

初年度の活動実績は認知症関連の受診者数は222名(男性110名、女性112名)、年齢29～95歳(平均75.5歳)、紹介患者数122名(紹介率55.0%)でした。最も多いのがアルツハイマー型認知症(AD)37.8%ですが、正常17.6%、軽度認知障害(MCI)11.7%となっており、症状の軽い方の受診が多いのが特徴です。これは先ほども触れました「脳神経内科・もの忘れ外来」として患者さんが受診しやすくしている結果であると考えています。



岡崎市民病院 認知症疾患医療センター 認知症関連受診者内訳(2016年度)

認知症が疑われる方や認知症の周辺症状などで困りの方がいらっしゃる際は、当院脳神経内科・もの忘れ外来へご紹介をお願いいたします。

問い合わせ先

岡崎市民病院 認知症疾患医療センター

●平日 / 午前9時から午後4時

TEL 0564-66-7474

FAX 0564-25-6720



さらなる研鑽を積み重ねて参ります

整形外科

まつもと あきゆき
松本 明之

平成18年卒、整形外科の松本明之と申します。江南昭和病院(現:江南厚生病院)にて研修し、名古屋大学大学院を経て、7月より当院赴任となりました。専門は脊椎です。脊椎手術は奥が深く、単一疾患に対しても様々なアプローチ、選択肢があり、また精神、社会的な背景も加わって難しいことが多いのを実感しておりますが、さらなる研鑽を積み重ねて参ります。脊椎脊髄疾患についてお悩みの方がいらっしゃれば是非ご紹介ください。今後ともよろしくお願いいたします。



地域の先生方と協力しあって岡崎の医療を盛り上げたい

泌尿器科

なりた ともや
成田 知弥

この度、名古屋大学病院より岡崎市民病院へ赴任した成田知弥と申します。大学では癌領域を中心に研究・診療して参りました。泌尿器科の診療範囲は前立腺癌、膀胱癌、腎癌を中心に幅広く、新たな治療法がどんどん開発されており、常にアップグレードが必要であると考えております。

岡崎市民病院泌尿器科は救急を含め多彩な疾患の患者さんが来院されており、常に緊張感を持って動んで参ります。また、地域の先生方と協力しあって岡崎の医療を盛り上げたいと考えております。ご迷惑をおかけすることがありますが何卒よろしくお願いいたします。



眼科一般の診療を行います

眼科

いわせ さよこ
岩瀬 紗代子

7月から赴任しました眼科の岩瀬紗代子です。平成16年に旭川医科大学を卒業後、南生協病院で初期研修を行いました。名古屋大学眼科に入局し蒲郡市民病院へ赴任、あいち小児保健医療総合センター眼科レジデントを2年間経験し、その後市立四日市病院に勤務しました。眼科一般の診療を行います。今後ともよろしくお願いいたします。



認知症の知識普及や予防活動を行っています

認知症看護認定看護師

さしま ちほ
佐嶋 千歩

老年人口の増加に伴い、2025年に65歳以上の認知症の人は700万人(5人に1人)になると推計され、認知症は今や他人事ではなく自分の事として真剣に考えていかなければならない時代になっています。認知症看護認定看護師は、認知症の失われた能力に注目するのではなく残された能力を引き出し、その人らしく快適に生活を送ることができるよう支援する役割を担っています。院内では、認知症サポートチームの一員として回診を行い、看護師にケア方法などの助言・提案を行っています。院外では、認知症疾患医療センターの一員として市民に向けた認知症の知識普及や予防活動を行っています。



メディカルスタッフ向けの研修も行っていきます

糖尿病看護認定看護師

よしだ てるみ
吉田 照美

糖尿病は患者さんの生活習慣に主眼がおかれ、患者さんそれぞれのライフスタイル、考え方が大きく治療や予後に影響する疾患です。糖尿病看護認定看護師は糖尿病センターに専従し、患者さんの多様化するライフスタイルに合わせた食事や、インスリン調整、シックデイの対処などの生活調整支援、フットケア等を行っています。

血糖コントロールがうまくいかない人や、フットケアでお困りの患者さんがいらっしゃったら、内分泌・糖尿病内科へご紹介ください。またスタッフ教育として、糖尿病療養支援における院内外のメディカルスタッフ向けの研修(不定期開催)も行っています。是非ご参加ください。